



2022年3月24日

「九州産交バス・JR九州・TaKuRoo」の3社は連携して  
熊本県の輸送サービスの利便性向上に向けた取り組みを推進します

九州産交バス株式会社  
九州旅客鉄道株式会社  
株式会社 TaKuRoo

九州産交バス株式会社（熊本市 代表取締役社長 岩崎 司晃／以下、「九州産交バス」）、九州旅客鉄道株式会社（福岡市 代表取締役執行役員 青柳 俊彦／以下「JR九州」）、株式会社 TaKuRoo（熊本市 代表取締役 小山 剛司／以下「タクルー」）は、熊本県内の輸送サービスの利便性向上と持続可能な交通ネットワークの実現を目指し、3社が連携した取り組みを進めていくことについて合意し、覚書を締結いたしました。

現在、地域の足を支える交通事業は、少子高齢化・人口減少の進展によるご利用の減少、事業を担う労働力の不足、昨今のコロナ禍の影響などを受け、極めて厳しい経営環境下にあります。一方で、地球環境への配慮、高齢者の増加による地域の移動の足の確保など様々な社会課題の解決に向け、交通事業が担う役割は重要度を増しています。また、デジタル技術の進化で目覚ましい進歩を見せている自動運転やシェアリングサービス、MaaSなどのモビリティの領域における技術革新は、交通事業のあり方に大きな変革を与えることが考えられます。

こうした一大転換期を迎えている交通事業者として、九州産交バスは熊本県内における「あるべきバス路線網構築を目指し、路線再編や利便性向上に資するバスサービスを実施する」ことを目的としたバス事業5社による共同経営の推進、JR九州は、「安全安心なモビリティサービスを軸に地域の特性を活かしたまちづくり」を目指し、九州内各県でバスやタクシーなどの交通事業者との連携やMaaS導入の推進、タクルーは「地域を支える最適な移動のあり方を提案する」ことを目的としたタクシー事業10社による新会社の設立など、各社がそれぞれ、業界でも注目を集める先進的な取り組みを進めてまいりました。

今回の連携は、これらの各社の取り組みの深度化と、各社が目指す交通事業を通じた更なる地域への貢献を念頭に、異なる輸送サービスで地域の足を支える交通事業者が連携するシナジーと新たな価値の創造を目指します。

今後、各社が提供する輸送サービスの特性を活かしながら、短期的にはMaaSなどの新たなテクノロジーの導入・活用を進めるなど、熊本県内の輸送サービスの利便性向上とご利用促進に、3社で協力して取り組んでまいります。

当初の具体的な取り組み内容は、以下に記載の通り計画しています。今後も将来に渡って3社の連携を軸とした交通事業者連携の取り組みの拡大・深度化を進め、輸送サービスを通じた更なる地域貢献と持続可能な地域の交通ネットワークの構築を目指してまいります。

### <3社が連携した具体的取り組み内容>

#### 1. 「AI オンデマンド型交通サービス」と路線バス・鉄道・タクシーが連携した新しい地域交通サービスの導入

スマートフォンのアプリやAIなどのデジタル技術を活用して効率的な配車を行う「オンデマンド型交通サービス」を、熊本市内で試行的に導入します。

「オンデマンド型交通サービス」は、タクシーと路線バスの中間のサービスとなる新たな交通サービスとして全国で導入が進んでいます。生活の足として一定の移動需要がありながら、従来の路線バスのサービスでカバーしきれなかった熊本市内の住宅地において、本サービスを試行的に導入し、既存の路線バス・鉄道・タクシーを乗り継いだご利用も考慮した、シームレスな新しい地域交通ネットワークの構築を、3社で連携して目指します。

具体的な導入エリアや開始時期など詳細は、内容が確定次第改めてお知らせいたします。

#### 2. マルチモーダルモビリティサービス“my route”を活用したMaaSの取り組みの実施検討

ルート検索、予約、決済、利用を、一つのスマートフォンアプリで提供するマルチモーダルモビリティサービス“my route”による新たなMaaSの取り組みを、3社で連携して2022年度内に熊本県内で開始することを目指します。

トヨタファイナンシャルサービス(株)が提供するスマートフォンアプリ“my route”は、九州・沖縄エリアでは既に、熊本県水俣市・福岡県・佐賀県・大分県・宮崎県・沖縄県の各地域でサービスを提供中であり、神奈川県横浜市・富山県・愛知県など、全国各地での展開も進んでいます。

“my route”は、一つのアプリで、様々な交通機関や徒歩などを利用したマルチモーダルルート検索機能、地域の観光・おでかけ情報の検索、スマートフォンアプリ上でいつでも購入可能でアプリの画面でバス・鉄道に乗車できるデジタルチケットの発売などのサービスを提供しています。

地域にお住まいの方の日常の輸送サービスのご利用を始め、熊本県を訪れた観光客の方にも便利なサービスを目指したMaaSの取り組みを、“my route”を活用して提供してまいります。また九州各地で既に展開中の“my route”のサービスとの連携を進め、九州エリア広域での利便性向上・魅力向上を目指すとともに、九州観光の魅力・競争力の向上にも努めてまいります。

熊本県内での“my route”を活用したサービスの導入時期や、発売するデジタルチケットなどサービスの詳細は、内容が確定次第改めてお知らせいたします。

※マルチモーダルサービス“my route”について詳しくは以下をご覧ください。

<https://www.myroute.fun/>

### 3. 各社の輸送サービスを連携したシームレスな地域交通ネットワークの提供

#### (1) 鉄道・バスの乗りかえ利用の利便性向上

鉄道と路線バス停留所が近接している駅において、駅舎内にバス乗り場の案内やバスロケーションシステム「バスきたくまさん」の該当バス停のQRコード、バス停時刻表を掲出し、お客さまが雨風をしのぎやすい駅舎内にて、バスをお待ちいただける環境の整備を行います。さらに、利用者の多い熊本市内の主要駅について関係者と協力して、二次交通サイネージを駅舎内にて設置する方向で進めております。また、JRと接続している路線のバス車内において、列車の時刻表を掲出いたします。将来的には、さらなるサイネージの駅構内への設置や、バス車内の運賃表モニターでの列車発車時刻のご案内などの取り組み、さらには鉄道・路線バスのスムーズな接続を目指したダイヤ設定等の取り組みを進め、鉄道とバスの乗り換え利便性向上によるご利用の促進を図ります。

また、熊本駅と新水前寺駅から中心市街地を結んだ、格安のバス定期券、「駅から駅バス」をかねてより発売しており、鉄道・バスを活用し、公共交通で通勤・通学していただける利用者増を目指し、販売促進を連携して取り組んでいきます。

#### 【駅舎内でバスの案内を表示する駅】

鹿児島本線 熊本駅、上熊本駅、新水前寺駅、宇土駅（実施済）、八代駅、玉名駅  
豊肥本線 竜田口駅  
三角線 三角駅  
九州新幹線 新水俣駅

#### 【列車の時刻表をバス車内に提出する路線】

阿蘇火口線（阿蘇営業所）、九州看護福祉大学線（玉名営業所）（実施済み）

※上記内容は九州産交バスの子会社を含みます。

	1ヶ月	3ヶ月
通勤	5,090円	15,280円
通学	3,060円	9,170円

<「駅から駅バス」のご紹介>

## (2) バス・タクシーの乗りかえ利用の利便性向上（拡充）

お客さまが公共交通で行きたい場所に行くことができるよう、地域交通サービスをシームレスに接続するため、バスの終点になる営業所内にタクシー待機場を設置し、バスとタクシーを乗り継いだ移動の利便性向上を図ります。具体的には、これまでバスが営業所内の終点に到着した場合、さらに遠方に向かわれるお客さまには沿道まで歩いてタクシーにご乗車いただいておりますが、営業所内にタクシー待機場を設置することで、バスが終点に到着してすぐ、待機しているタクシーにご乗車いただけるようになります。将来的には乗り換えによる運賃割引サービスを検討し、ご利用促進を図ります。

### 【タクシーの待機場を設置するバス停留所】

人吉営業所（実施済み）

天草営業所

※上記内容は九州産交バスの子会社にて実施します。

## (3) 鉄道とバスが連携した荷物輸送事業に関する実証実験

九州産交バスとJR九州が連携した荷物輸送事業の実証実験を行います。

JR九州では九州新幹線による、鹿児島中央駅・熊本駅～博多駅間での荷物輸送サービス事業「はやっ！便」を現在提供していますが、これに熊本駅までの九州産交バスの路線バスによる荷物輸送サービスを組み合わせ、駅から離れた広域的なエリアからの荷物輸送サービスの可能性について実証を行います。九州産交バスのネットワークと九州新幹線による荷物輸送のスピード活かし、地域で採れた野菜や海産物などの生鮮食品を、その日のうちに福岡に届けるなど、両社の輸送サービスが連携した新たな価値の提供を目指します。

### 【実証実験の概要】

#### ① 物販イベント 博多駅「つばめマルシェ@博多」への輸送

・実施日 2022年4月26日（火）

・輸送ルート

「快速あまくさ」さんばーるバス停 10:35 発 → 熊本駅 12:38 発 → 博多駅 13:29 着

・輸送品 天草地区海産物

・博多駅「つばめマルシェ@博多」詳細

会場：在来線中央改札口前スペース

時間：15:30～18:00 ※売切れ次第終了

#### ② 福岡市内レストランへの輸送

天草地方の海産物を鮮度が良いまま福岡市内のレストランへお届けし、福岡のお客さまにお楽しみいただく取り組みを検討します。

詳細決まり次第、別途お知らせします。

#### 4. 熊本県内の観光の魅力・利便性向上に向けた取り組み

熊本県内の観光の魅力・利便性の向上に向け、各社の輸送サービスが連携した取り組みを実施します。最初の取り組みとして、タクルーが熊本県内各地で展開する貸切タクシー観光を活用して、3社が持つノウハウを活かした旅行商品の販売に向け、企画段階からの連携を行い、販売強化を図ります。また、今後貸切タクシープランを九州産交グループ会社の旅行商品として代理販売等を行います。

前述の“my route”の導入時には、アプリ上から貸切タクシーのご案内・ご利用ができるようなサービスの導入も検討いたします。

#### 5. 3社が連携した安全・安心な公共交通づくり・地域貢献活動

今後も、安心・安全にご利用いただける交通機関としての価値を向上し続けるため、3社が連携した取り組みを実施いたします。

##### (1) 安全・サービス担当者の相互交流の実施

地域の足を支える交通事業者として、引き続きお客さまに安心、安全にご利用いただける輸送サービスの提供を目指します。

3社の安全・サービス担当者による、意見交換会、各社の安全教育施設の見学会などを実施し、各社の安全とサービスレベルの向上を目指します。

##### (2) 地域貢献に向けた取り組み

地域の皆様に支えられる交通事業者として、3社の社員による駅やバスターミナルなど3社の交通結節点の周辺地域の清掃活動などを始め、地域貢献活動に継続して取り組んでまいります。第一弾として、3社が連携した取り組みを以下の通り計画しております。

##### 【3社が連携した地域貢献活動】

- ・活動概要：熊本駅周辺の清掃
- ・実施日：2022年4月27日 9:00～

